



八百津祭

ふれあいスペース

FUREAI SPACE

いつの間にか山々の緑も鮮やかさを増し待ちこがれた新しい季節がそこまで来ているようです。今回は、八百津町に春の訪れを告げまちを歓声と熱気で包む2つのお祭りを紹介します。

元禄年間に始まったといわれ、八百津の産土神(うぶすながみ)である大船神社を中心に行われる「八百津まつり」は、かつて舟運で栄えた郷土の歴史を色濃く残すまつり。3両連なると一隻の大きな船になるだんじりを大きなかけ声と共にひき出し、街を練り回る姿に見物人からも大きな歓声がわきおこります。かつては、その乱暴さから「けんか祭」とも呼ばれ、ぶつ

かりあっても大きな破損のないよう、だんじりは釘を使わず、藤づるだけで組み立てられています。都会に移り住んだ若者たちも必ず祭りには帰るほどの祭りに対する熱い思いは、その伝統とともに今に受け継がれているようです。



本郷組、黒瀬組、芦渡組が三台連なり大きな船形に。八百津大橋(土曜日)と、役場前(日曜日)で見ることができます。



右、左でなく、山と川のかけ声で進む方向を合図します。車方の操りとテコさばきは迫力満点。



大きなだんじり(長さ9m、重さ4トン)は誰でもひくことができます。みなさんもチャレンジしてみてください。



八百津祭り
毎年4月第2土・日曜の2日間
[今年の開催日]
4月8・9日

久田見まつり
毎年4月第3土・日曜の2日間
[今年の開催日]
4月15・16日

※土曜日は各山車ごとの地域で行われるため引き揃えはありません。

●お問い合わせ先
八百津町役場 0574-43-2111

天正18年に始まったといわれ、久田見の氏神である神明・白鬚両神社を中心に行われます。漆塗金箔張り、金銀の金具で飾られた高さ4〜5mの山車(だし)は、岐阜県の有形民俗文化財に指定され、それだけでも見る価値は十分。また、六両の山車の上で行われるからくり

りは「糸切りからくり」と呼ばれ、その技法や操作などは歴史的・文化的にも高く評価され、国の無形民俗文化財に選択、岐阜県の重要無形文化財に指定されています。出し物は当日まで口外しないことがならわしだとか。作業を行う各集会場には見張り番までたてると

いいです。からくりを包む覆いが取り払われると大きな歓声と拍手があがります。古いしきたりを厳格に守り伝える祭りの中で、出し物だけは、その時々の特長性を盛り込み毎年新しく工夫する、伝統の中に「今」が生きている全国でも珍しいからくり人形といえます。



久田見まつり



祭りは厳格な『祭り神事規約』に従って行われ、祭りに携わる人は当日飲酒が禁じられています。



昨年は愛・地球博のモリゾーとキッコロや中部国際空港(セントレア)などがからくりで演じられました。



MIZUSHIRUBE

みずしるべ

国土交通省中部地方整備局
新丸山ダム工事事務所情報誌

●今号の表紙
毎年4月、八百津町では豪華でけんらんな山車を引き、町内を練り歩く2つの祭り「八百津祭り」「久田見まつり」が行われます。静かな山里を熱気と歓声でつつむお祭り。詳しくは、本広報誌の「ふれあいスペース」をご覧ください。

2006
37

国土交通省中部地方整備局
新丸山ダム工事事務所
〒505-0301 岐阜県加茂郡八百津町八百津3351
ホームページアドレス <http://www.cbr.mlit.go.jp/shinmaru/>
メールアドレス shinmaru@cbr.mlit.go.jp

もしもしテレフォン
0574-43-2780(代)
新丸山ダムについてどんな事でもお気軽にお問い合わせください。

この情報誌は再生紙を使用しています。
2006.3

アンケートにご回答いただいた方の中から抽選でプレゼント!

抽選で5名様 小ざくたためて気軽に持ちこびできる 折りたたみパラソル



サイズ/25cm ※折りたたみサイズ
色の指定はいたしかねますのでご了承ください。

●応募締め切りは平成18年9月30日消印有効です。当選者の発表は発送にかえさせていただきます。

新丸山ダムホームページ/みずしるべQ&A アドレス
<http://www.cbr.mlit.go.jp/shinmaru/12-qa.html/>

みずしるべのアンケートでみなさんから寄せられた質問とその回答は、国土交通省新丸山ダム工事事務所ホームページにも掲載しています。上のアドレスにアクセスしてみね。これからも、みなさんの質問にどんどんお答えしていきます。

料金受取人払
八百津局 承認
42

差出有効期間
平成18年9月30日まで
(切手は必要ありません)

郵便はがき
505-0390
(受取人)
岐阜県加茂郡八百津町八百津3351
国土交通省 中部地方整備局
新丸山ダム工事事務所
みずしるべ37号 アンケート係 行

氏名	性別 男・女
ペンネーム /	※ペンネームでの掲載を希望される方のみ
住所	
TEL ()	年齢 才
職業 (学校名)	



新丸山EMS通信

新丸山ダム工事事務所では、環境保全活動を継続的に実施していこうと『新丸山環境マネジメントシステム(新丸山EMS)』に取り組んでいます。今回は、ダム建設事業における目標と取り組み事項の一部を紹介します。

ダム建設事業における環境へのマイナス影響を最小限に抑えることを目的とした『新丸山環境マネジメントシステム(新丸山EMS)』

工事現場周辺の自然環境及び地域の環境保全に努めています。

●法面の緑化対策の実施

従来工法では、法面の早期安定から生育の早い植物による緑化対策が行われてきましたが、外来種によって生態系が変化しないよう、その地域に在来の植物(在来種)を使った緑化対策を目指して、試験施工を行っています。



二酸化炭素排出量の発生抑制及び削減に努めています。

燃料消費率の低減に努めています。(アイドリングストップ励行)

建設副産物の発生抑制及び削減に努めています。

工事現場からはアスファルト塊、建設発生木材など、様々な建設副産物が発生します。アスファルトやコンクリート塊は、破碎施設や再生プラントなどの再資源化施設に運ばれ、再生砕石などとして道路の舗装工事などに活用されています。木材も製紙用やボード用のチップとして再利用されています。

エコロードってナニ?

自然環境(生き物)に配慮した道路、道づくり。新丸山ダム建設事業では上記の通路(カルバートボックス)のほか、落下した小動物がはい出せる側溝の整備などを行っています。また、貴重な植物の生育地を保全するため、道路構造の検討や移植などの対策を行っています。



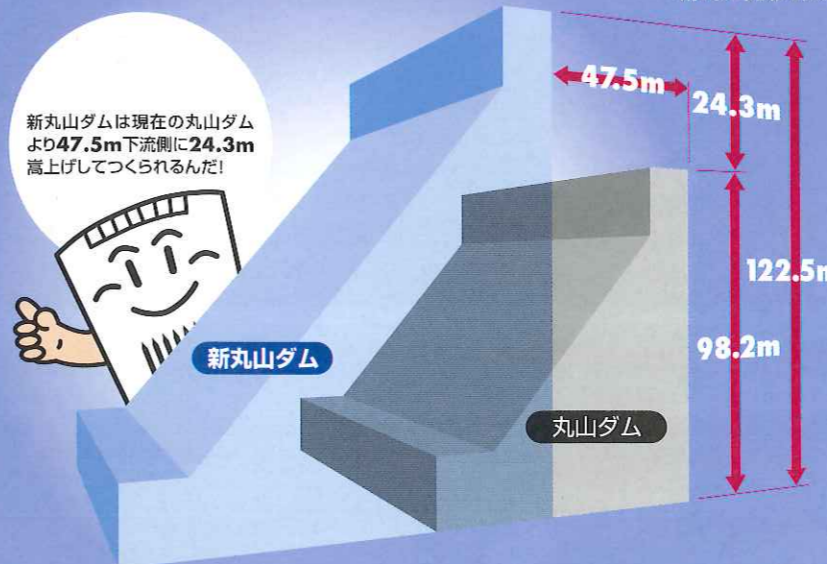
新丸山ダムキャラクター しんまるくん

新丸山ダムのすべてがわかる 教えてしんまるくん

●今回のテーマ 嵩上げ

国内最大級の嵩上げ工法です

木曾川の洪水調節という重要な役割を担っていること、また、188,000kwという大規模な発電を行っていることなどから、新丸山ダム建設は工事中もその機能を維持しなくてはなりません。このため、現在の丸山ダムの機能を維持しながら、やや下流に移動した位置にダムを嵩上げするという工法をとっています。木曾川のような大河川で現在の機能を維持しながら、大規模な嵩上げ工法を行うことは、国内では前例がなく設計や施工方法など技術的に先駆的なダムといえます。



新丸山ダムは現在の丸山ダムより47.5m下流側に24.3m嵩上げてつくられるんだ!

新丸山ダムはみなさんのより豊かで安全な暮らしのため建設を進めています

- 洪水調節**
木曾川の洪水から地域を守り安全性を向上させます。
新丸山ダム下流域を水害から守るため、ダム地点における計画高水流量毎秒10,000m³のうち毎秒4,300m³をダムに貯めます。
- 既得取水の安定化及び河川環境の保全等のための流水の確保**
木曾川を渇水から救済し清らかな流れを目指します。
渇水の時、木曾川沿川の用水の安定的な供給を図り、河川環境を守るために必要な水として容量1,500万m³を確保します。
- 発電**
地球環境に優しいクリーンなエネルギーを生み出します
増えた水の高低差を利用して新たに22,500kwの発電を行い、既存のものあわせて合計210,500kwの発電を行います。



平成18年度事業概要 平成28年度の新丸山ダム完成を目指して

平成28年度の完成に向けて事業を進めてまいります。今年度もご理解、ご協力をお願いいたします。

用地補償関係

水没用地並びに付替道路・工事用道路の用地取得及び漁業補償協議等を推進します。

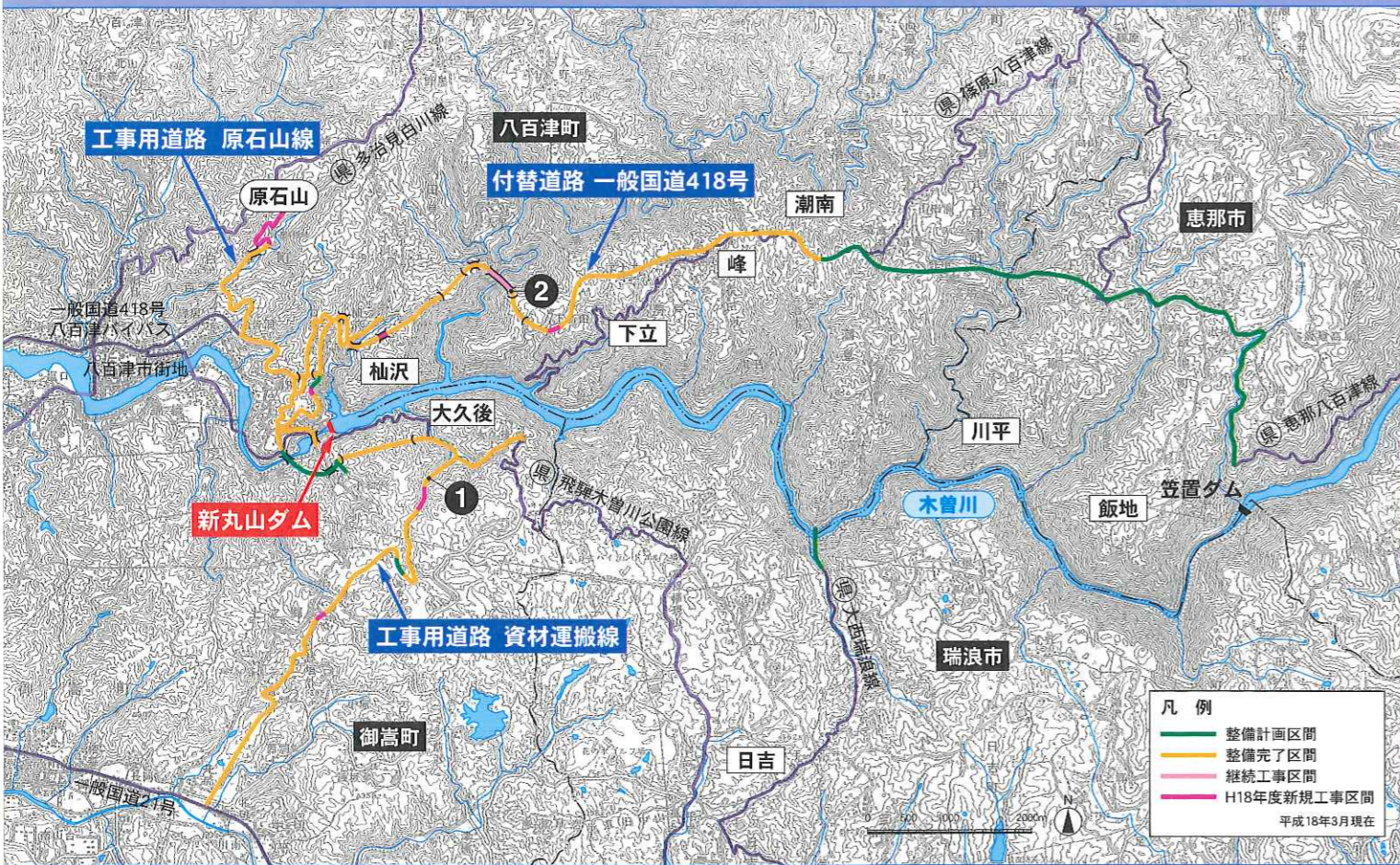
工事関係

付替道路(国道418号)及び工事用道路(資材運搬線・原石山線)の工事を継続して行います。

調査設計関係

ダム本体の施工計画等の設計検討及び事業に関する環境調査等を継続して行います。

●ダム建設に伴う道路建設はここまで進んでいます。(地図中の番号の箇所は整備状況が写真で判ります。)



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平17部復、第338号)



① 工事用道路・資材運搬線 [御嵩町大久後]



② 付替国道418号・新旅足橋(左岸) [八百津町牛首]



環境調査
環境に配慮したダムづくりを行うため、様々な調査を行っています。(写真は魚類調査)



模型実験
工事中の水の流れを把握するために、模型を使った実験を行っています。

工事情報

1

県道飛騨木曾川公園線大久後トンネルが3月21日に開通しました。



小和沢側坑口

大久後トンネルは、木曾川丸山ダム直下流に新たに建設される新丸山ダムの建設に伴い、資材を運ぶための工事用道路(資材運搬線)として、また、水没するダム左岸にある県道飛騨木曾川公園線の付替道路の一部として建設されました。トンネル延長は1,183mで、御嵩町と八百津町の境に位置します。

新丸山ダム建設事業の中では一番長いトンネルです。平成15年から始めた工事は平成16年10月に無事貫通。その後、コンクリート舗装や照明工事、防災設備等の工事を完了し、この度、開通の運びとなりました。今後は、新丸山ダムと国道21号を結び、ダム建設に必要な機械や資材を運ぶための工事用道路として、また、八百津町と御嵩町を結ぶ地域のみならず重要な生活道路としてご利用いただけます。

大久後トンネルは、木曾川丸山ダム直下流に新たに建設される新丸山ダムの建設に伴い、資材を運ぶための工事用道路(資材運搬線)として、また、水没するダム左岸にある県道飛騨木曾川公園線の付替道路の一部として建設されました。トンネル延長は1,183mで、御嵩町と八百津町の境に位置します。

工事情報

2

一般国道418号新旅足橋(仮称)下部工工事が着々と進行中!

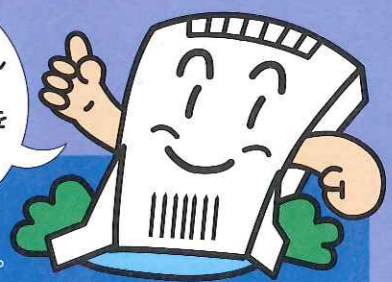


完成予想パース

旅足川をまたぐ全長400mを越える新旅足橋(仮称)の土台と橋脚をつくる工事です。今年度は引き続き橋脚工事をを行います。高さ100mにもなる2本の橋脚は今年度中に完成する予定です。工事期間中は原則として第2土曜日に一般見学の時間帯を設けています。(事前申込み:工務課/0574-43-4172)ホームページでも工事の進捗を掲載していますのでぜひご覧ください。

<http://www.cbr.mlit.go.jp/shinmaru/>

地域の方々が参加し
いっしょに
明日の地域づくりを
考えています。



地域と協働した事業を目指して

新丸山ダム工事事務所では、地域と一緒に事業活動を目指して様々な取り組みを行っています。

丸山蘇水湖風土絵図を発行

丸山蘇水湖風土委員会で編集を進めていた絵図と解説書を発行します。



受け継がれる文化と伝統、そして自然豊かな風土に恵まれた丸山蘇水湖を囲む2市2町(瑞浪市、恵那市、八百津町、御嵩町)の郷土史研究家等からなる『丸山蘇水湖風土委員会』にて、ふるさとが宝物として誇る風土を収録する『丸山蘇水湖風土絵図』を編集しました。みなさんに活用していただけるよう、地域の役場や図書館等に配布する予定です。見かけた際には、一度、手に取ってみてください。この地域の新たな発見があるかもしれませんね。

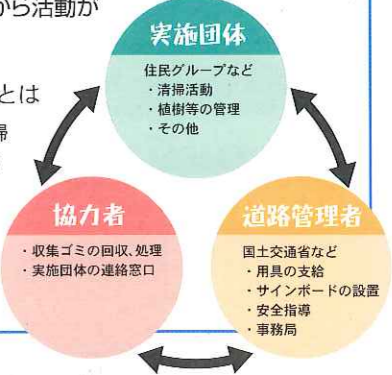
●お問い合わせ先
新丸山ダム工事事務所調査設計課/TEL.0574-43-4173

ボランティアサポートプログラムがスタート

地域のみなさんと共に快適な道路づくりを行うボランティアサポートプログラムが八百津町峰地区でスタート。

100年以上前から「道づくり」という道路保全を毎年2回、住民全体で行ってきた八百津町峰地区。現在整備を進めている『付替道路一般国道418号』も地域の道路として、草刈り、清掃などを行っていただけることになりました。今後は、完成した道路を利用して他地域から来た人たちに「楽しい所」と感じてもらえるよう花木などを植え、育てていくことも計画されています。峰地区の自治会とは、平成18年3月に協定を結び、平成18年度から活動がスタートします。

ボランティアサポートプログラムとは
地域住民や企業の方々に道路の美化清掃などに参加していただき、地域のみなさんと共に快適な道路づくりを進めていくという取り組みです。“私たちの地域でも”とお考えの方はぜひ、一度ご連絡ください。



みなさんからお寄せいただいたお便りを紹介しています

しんまるカルチャー倶楽部

川柳 ダムや川に関する川柳を募集しています。
 ●前号のお題は『川(かわ、せん)』でした。



●今号のお題は『山(やま、さん)』です。
 “山(やま、さん)”の文字を入れてがどんな川柳が創られるのか楽しみにしています。

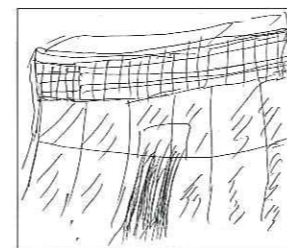
絵画 しんまるくんの似顔絵、ダムや川のイラストなど
 楽しい作品をまっています。



とよみひでよしさん(御嵩町)



伊藤 聡一郎さん(八百津町)



ミスター007さん(恵那市)

INFORMATION

掲載させていただいた方全員に「新丸山ダムオリジナルグッズ」を差し上げます。

今回の募集締切は平成18年9月30日
 次号みずしるべの発行は10月を予定しています。

ふるってご応募ください。編集スタッフ一同楽しみにしています。

ペンネームでの掲載を希望される方は、当広報誌に付いているアンケートハガキの氏名欄に、ペンネームを必ずご記入ください。

おしゃべりBOX

みなさんからお寄せいただいたご意見やご質問などを紹介しています。

20年程前に太田町一帯が水の被害で大災害にあった時、お父さんの会社も丁度勝手の手前に店舗を出しており、その時のお父さんは雨の中を何時間も出ていったきりで、何十万円と云うギターが木曾川に流されていきました。今でもあの時のお父さんを忘れることが出来ません。そして姉の家も水害と、とっても悲しい悲しい思い出ですが、あの時ほど、天災の恐ろしさをつくづく思い知らされました。もう二度とあのような天災に逢わない為にも私達は新丸山ダムに大きな期待を寄せています。下流域で生活を営む皆が幸せで暮らせる様に1日も早い完成を安心しながら待っています。

ペンネーム 山嶋さん(八百津町)

新丸山ダムは下流域の尊い生命や貴重な財産を水害から守るため、また、水利用を通じて、豊かで快適な暮らしを支えるために建設されます。ご理解とご協力をよろしくお願いします。

アンケート調査にご協力ください。

新丸山ダム建設事業、情報誌みずしるべについてみなさんのご意見をお聞かせください。いただいた貴重なご意見は、今後の事業推進や広報活動、みずしるべの編集等に役立てます。

●回答は下の「アンケート回答用紙」ご記入のうえ、切手を貼らずにご投函ください。

質問項目

今回掲載した内容に興味があるかどうかそれぞれお答えください。

- A 新丸山ダムNow & New**
 - 1. 平成18年度事業概要 [1.ある/2.ない]
 - 2. 工事の進捗状況「大久後トンネル開通」..... [1.ある/2.ない]
 - 3. 工事の進捗状況「新旅足橋下部工工事」..... [1.ある/2.ない]
 - 4. 地域と協働した事業を目指して「丸山蘇水湖風土絵図を発行」..... [1.ある/2.ない]
 - 5. 地域と協働した事業を目指して「ボランティアサポートプログラムがスタート」..... [1.ある/2.ない]
- B 新丸山EMS通信**..... [1.ある/2.ない]
- C 新丸山ダムなぜなにコーナー** [1.ある/2.ない]
- D しんまるホットライン**
 - 1. しんまるカルチャークラブ【川柳】 [1.ある/2.ない]
 - 2. しんまるカルチャークラブ【絵画】 [1.ある/2.ない]
 - 3. おしゃべりBOX [1.ある/2.ない]
- E ふれあいスペース**..... [1.ある/2.ない]
- F 表紙イラスト** [1.ある/2.ない]

みずしるべ 37 アンケート回答用紙

- 該当する数字に○を付けてお答えください。
- A-1 [1.ある/2.ない] B [1.ある/2.ない] E [1.ある/2.ない]
 - A-2 [1.ある/2.ない] C [1.ある/2.ない] F [1.ある/2.ない]
 - A-3 [1.ある/2.ない] D-1 [1.ある/2.ない]
 - A-4 [1.ある/2.ない] D-2 [1.ある/2.ない]
 - A-5 [1.ある/2.ない] D-3 [1.ある/2.ない]

おしゃべりBOX・しんまるカルチャー倶楽部(絵画・川柳)

応募スペース

●新丸山ダム建設に対するご意見、ご質問などもお待ちしております。